

平成30年度 自然観察会 実施報告

四日市自然保護推進委員会

回数	第 6 回	参加者数	66 名
テーマ	稲刈り後の水田と鎮守の森		
実施日	平成30年9月16日	天候	曇り
場所	内部中学校周辺		
コース	開会時刻(10:00) 内部中学校→足見川沿い田んぼ→加富神社→貝家ビオトープ 解散時刻(11:50)		

指導内容など

- ・天気があまり良くなかったため参加者が少ないことを予想していましたが、昆虫好きの子供がたくさん参加してくれました。
- ・初めてのコースでしたが、観察するものがたくさんあり、十分楽しめました。
- ・参加人数が多かったため、どうしても列が伸びてしまい先頭と末尾が離れてしまいました。コースの途中で車道を横断するところもあり、少々危険であると感じました。
- ・田んぼを囲むイノシシ除けの柵が、虫取りに夢中になる子供にとって危険であると感じました。

参加者の感想・声など

- ・地質学の先生も見えて、なかなか知りえない地元の自然情報を聴くことができた。HPに持ってくるよといものを提示してもらった方が良かったですね。
- ・初めてのコースで楽しめました。カワセミやたくさんの虫も見られました。
- ・トンボがいっぱいいました。
- ・先生方がたくさんいて、話もたくさん聞けて楽しかったです。
- ・いろいろな専門家の人が懇切丁寧に説明してくださり、大変勉強になりました。
- ・孫が虫にさわられてうれしそうでした。初めての体験がたくさんできました。
- ・2歳、4歳の子供が楽しく参加できました。また参加したいです。
- ・普段見過ごしている植物をたくさん説明していただきよかった。子供が生き物に夢中になっている姿を見ることができ嬉しかった

観察記録(観察・採集・目撃・鳴き声 などの種類)

植物、菌類	<p>・田んぼの植物、神社林に見られる森の構造について</p> <p>ハナゾノツクバネウツギ、エビスグサ、コナギ、ミゾカクシ、ヒレタゴボウ、アメリカキンゴジカ、アレチヌスビトハギ、コムカンソウ、ベニバナボロギク、ツブラジイ、マメアサガオ、ホシアサガオ、クズ、ツユクサ、スギ、ヒノキ、クサギ、アキノエノコログサ、キンエノコロ、シロダモ、ノウタケ</p>
-------	---

鳥類	セグロセキレイ、ダイサギ、チュウサギ、カワウ、ハクセキレイ、ハシボソガラス、ケリ、スズメ、ムクドリ、キジバト、ヤマガラ、ハシブトガラス、モズ、クサシギ、カワセミ、コゲラ、セッカ、コシアカツバメ、ツバメ
昆虫	<ul style="list-style-type: none"> ・トンボ、バッタ類が多く見られた。 <p>モンキチョウ、コカマキリ、チョウセンカマキリ、アオマツムシ、エンマコオロギ、ハラオカメコオロギ、ツツレサセコオロギ、コムスジ、アゲハ、キアゲハ、キタキチョウ、ホシホウジャク、イチモンジセセリ、チャバネセセリ、シオカラトンボ、オニヤンマ、ヒメアカネ、ウスバキトンボ、ギンヤンマ、ショウジョウトンボ、ハグロトンボ、オオシオカラトンボ、クロイトトンボ、アキアカネ、ショウリョウバッタ、クサキリ、コバネイナゴ、クサヒバリ（声）、オナガササキリ、オオカマキリ、クビキリギス、ヤマトシジミ、ツマグロヒョウモン、キタテハ</p>
クモ類	<ul style="list-style-type: none"> ・マメイタイセキグモの投げ縄行動、ジョロウグモの交接、産卵など ・田のコサラグモ類の生物農薬としてはたらき ・セアカゴケグモの広がりに対応の仕方 <p>マメイタイセキグモ、マミジロハエトリ（補食）、アシナガグモ、クロガケジグモ、ジョロウグモ（雄・雌）、ヒラタグモ、コクサグモ、ハナグモ、ヤハズハエトリ、ナガコガネグモ、コガネグモ、ネコハグモ、オオシロカネグモ</p>
動物	ヒメタニシ、ヌマガエル、ニホンアマガエル、トノサマガエル、クチベニマイマイ、モクズガニ、イノシシ（土耕跡）、オイカワ
地学	<ul style="list-style-type: none"> ・内部中学校付近から見られる地形について <p>水沢扇状地、四日市ドーム構造、河岸段丘、四日市断層</p>